

2026年5月21日

総務大臣殿

沖縄県中頭郡読谷村字喜名2346-11

株式会社FMよみたん

代表取締役社長 仲宗根朝治 印



放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第7条第3号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

記

番組審議会議事録(第125回 2026年4月23日開催)

以上



2026年4月23日

第125回番組審議委員会 議事録

沖縄県中頭郡読谷村字喜名2346-11

株式会社FMよみたん

代表取締役社長 仲宗根朝治 印



- 1 開催年月日 2026年4月23日(木) 14:00~15:00
- 2 開催場所 読谷村地域振興センター3階(FMよみたん)
- 3 委員出席 委員総数 6名 出席員数 3名

出席委員の氏名 大城 芳光 様 小橋川 清史 様 島袋 孝子 様

欠席委員の氏名 與那覇 操 様 山内 高雄 様
島袋 悦子 様

放送事業者側出席者名 放送局長 金城 礼子
議事録 知花 舞

- 4 議題 番組審議: 毎週火曜日 19:00~19:56
ちむぐるケアラジオ パーソナリティー:中野淳&松田栄

5 議事の概要

◎大城 委員長 挨拶

皆さんお忙しく、中々全員揃って集まらない状態です。

どうしたらいいのかなって思っています。

それぞれ予定がある中で審議を行うのは、少し難しいところがありますね。

ひとまずよろしく願います。

◎放送局長: 金城 局長

皆さん、お忙しい中スケジュール調整ありがとうございます。

始めていきたいと思えます。

それでは小橋川さん、願います。



小橋川 委員

今回初めてこの番組を拝聴しましたが、全体的に非常に聞き取りやすい番組だと感じました。言葉づかいが丁寧で、話すスピードも適切であり、聞き取りやすさにつながっていると思います。

特に松田さんの話し方は安定していて、相づちを入れる方も含め言葉が丁寧で、全体として非常に聞きやすい印象でした。

また中野さんについては、番組の入り口で「この番組はこういう番組です」としっかり説明し、終わりにも「今後も聞いてください」という形で締めしており、番組としての構成が分かりやすく整理されていると感じました。

関係者の活動についても、近隣のクリニックの話などから、実際に現場で活動されている様子が分かり、ウェブ等で調べてもスタッフが増えているなど、活動の広がりを感じました。番組開始から半年ということですが、医療に関する最新の情報や有益な情報を発信しており、リスナーを引きつける力のある番組だと思います。

また、地域性の話も印象的でした。新聞報道の話として、介護疲れが背景にあると考えられる痛ましい事件にも触れられており、介護現場の現実の厳しさを感じました。

沖縄読谷村については、家族や親族、地域のつながりが比較的強いという面がある一方で、実際には孤立や介護疲れの問題も存在していると感じます。

本土と比較しても、表面的には支え合いがあるように見えても、現実には問題が見えにくい形で進行しているケースもあるのではないかと思います。

気づいたときには、家族の状況が大きく変わっていたり、片方が亡くなっていたり、認知症が進んでいたりして、空き家になっているといった現実もあるという点は、非常に重い問題だと感じました。

そのため、地域の助け合いの仕組みや、親族関係・先祖を敬う文化などをもう一度見直すことが、今後の地域づくりの中で重要なきっかけになるのではないかと思います。

また、自治会の取り組みについても、高齢者の見守りや安否確認や行事のスケジュール作りなどが工夫されており、孤立を防ぐための仕組みがしっかり作られている点は非常に評価できると思います。

番組を通じて、こうした地域の現状や取り組みを知ることで、「自分も相談してみよう」「皆それぞれ頑張っているんだな」と感じられるような、寄り添いの効果がある番組になっていると感じました。

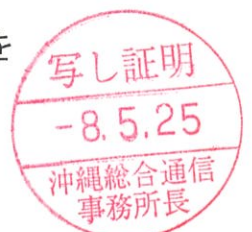
今後も引き続き拝聴したいと思います。よろしく申し上げます。

金城 局長

ありがとうございます。つづいて、島袋孝子委員、お願いします。

島袋孝子 委員

私はパーソナリティ2人と繋がりがあありますが、この番組をやりたいという話を最初に聞いたときから、すごいなと思っていました。キャラクター性もそうですが、



職種も他職種で関わっているという点が特徴的だと思います。

実際にこの番組を何回か聞いて感じたのは、ケアマネジャーや医療関係者などが関わる中で、神田先生のような方も含め、さまざまな職種の話題が出てきているということです。柔道整復師なども含めて幅広い分野の職種の話があり、医療・介護における他職種連携の要素が強い内容だと感じました。

その中で、もともと関わっている方々の人の繋がりがあり、それが番組の中にも自然に表れていると思います。聴いている側としても、単なる情報ではなく、自分の中に何かしら残るものがあり、「自分の身になる」「何かのきっかけになる」ような番組だと感じました。

また施設入所の話題についても、「入所すること自体は全然悪いことではない」という発言がありましたが、これは非常に良いメッセージだと感じました。

私自身も介護の仕事をしていますが、家族が介護の中でどうしても在宅で見られなくなる環境になり、施設にお願いせざるを得ない場面は多くあります。その際、家族は葛藤したり、自分を責めたりすることが多いですが、「そうではない」「これまで頑張ってきた結果だ」というような言葉があることで、気持ちが少し軽くなることがあります。

実際に涙ながらに相談されるケースもありますが、そういったときに公の場で「それでいい」と言ってもらえることは非常に意味があると思います。聞いている人の心を少しでも軽くする力がある発信だと感じました。

このように、生の声をそのまま届けてくれること自体がとても重要であり、番組としての価値があると思います。今後も継続して聴いていきたいと感じました。

また、番組の中での人と人とのつながりについても印象的でした。

小橋川さんからお話のあった内容も含めて、会議や現場でのやり取りの中で、困っている人がいれば自然に「この人に伝えよう」「つないであげよう」といった動きがあり、そうした関係性そのものが番組の土台になっているのではないかと思います。

番組全体としても、最初は少し緊張しているように感じられましたが、回を重ねるごとに徐々に慣れてきている印象があります。中野さんがうちなぐちを分からないような場面でも、松田さんが噛み砕いて説明するようなやり取りもあり、全体として安心感のある雰囲気になっていると思います。

こうした雰囲気であれば、高齢者や地域の方にとっても非常に聞きやすく、「固い番組」というよりも親しみやすい相談的な番組として受け止められると思います。

全体として、医療・介護の専門性と人柄の温かさがうまく組み合わさった番組であり、今後さらに良くなっていくのではないかと感じました。

金城 局長

ありがとうございます。早くお2人にお伝えしたいです。

最後に、大城委員長、お願いします。



大城 委員長

この番組については、何度か(3回ほど)聞いている中で感じたことですが、全体として非常に話が分かりやすく、聴きやすいという印象があります。

中野さんについては、鳥取市の方ということ、そして本当に知識のある方で、放送の進行役としても先生のように丁寧に説明されており、内容も整理されていて分かりやすいと感じました。また松田さんの話し方も含めて、言葉が柔らかく、心に入ってくるような話し方で、全体として安心して聴ける雰囲気があります。

番組全体としては、介護や医療だけでなく、子どもや家族の問題なども含めて幅広いテーマが扱われており、聞いている側にとっても「自分ごと」として受け取れる内容になっていると感じました。

また、ラジオを通じて日常の中で無理なく聴けるような形になっており、「テレビを消して1時間しっかり聴いてください」といった強制的なものではなく、生活の中に自然に入っていきスタイルが良いと思います。

さらに、認知症予防やリハビリの観点から、ゲームや遊びの要素を取り入れている点も興味深いと感じました。デイサービスなどでは、例えばゲーム機(スイッチなど)を使った活動や、将棋・花札・トランプといったアナログな遊びも含めて、楽しみながら脳を使う工夫が紹介されていました。

こうした取り組みは、医療的なりハビリだけでなく、日常生活の中での脳の活性化にもつながるため、非常に有効だと思います。また、三線の活動なども含めて、地域活動として認知症予防につながる取り組みが紹介されていた点も印象的でした。

番組の進行についても、柔らかい語り口とテンポの良い掛け合いがあり、いわゆる漫才のような自然なやり取りがあることで、非常に聞きやすい構成になっていると感じました。

また、聴いている人にとっても押しつけではなく、「自然に聴きたくなる」「気づいたら学びになっている」という形になっている点が良いと思います。

全体として、医療・介護・地域・家族・娯楽といった幅広い要素が自然に組み合わせられており、聞く人にとって学びと気づきのある番組だと感じました。今後も継続して聴いていきたいと思います。

金城 局長

ありがとうございます。

医療や介護に関する情報はもちろん、地域の助け合い・つながりを発信できる番組になると期待しています。

次回の日程は 2026年 6月24日(水) 14時(予定)

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日
なし

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表



事務所内に議事録を備置き公表している。
その他、番組審議委員会の翌日ラジオにて放送。
後日、議事録はHPにて公開

9 その他参考事項 なし

